

組合基本方針 ◎組合の団結と調和

組合設立30周年記念祝賀会開催さる

流山工業団地協同組合 副理事長 熊本 忠夫

5月23日柏日本閣において、工業団地の父 秋元大吉郎先生、井崎義治市長、齋藤健農林水産副大臣、武田正光県議会議員をはじめ多数のご来賓をお迎えして、流山工業団地協同組合設立30周年記念祝賀会が盛大に行われました。

流山には出来るはずが無いと云われた工業団地、様々な規制の中で、当時の秋元市長、齋藤勝夫助役、柳澤要三課長、北村一郎係長他、担当部署の方々の懸命なご尽力のお陰で不可能を可能にし、完成させて頂きました事に、只々感謝申し上げる次第でございます。

『土俵が無ければ相撲は取れない』の例え通り、立派な土俵のお陰で各社共業績を伸ばしております。発足時の25社が15社にはなりましたが、東証一部上場1社、東証二部上場1社と他の中小工業団地には無いであろう素晴らしい結果を残しました。

また、発足当初からの組合員12社中11社が既に代表者の交替が行われており、残る1社も間もなく聞いております。ここに組合設立30年の歴史を感じるところであります。

組合設立時のスローガン

築こう人の和

出し合おう皆の英知

目指そう！！日本一の工業団地

これは我が組合、永遠のテーマでもありません。

後継者の皆さんはもう一度この言葉を理解し、組合員の団結を更に深めて欲しいと思います。

今、私の手許には21年前の全体会報告書があります。平成7年7月、23社中出席者22名、委任状出席1社とあり、次に議事録が添付されており、緊張感を

もって全体会に臨んだ当時の記憶が蘇ります。これから迎える40周年、50周年には、他の組合に劣ることのない流山工業団地協同組合であることを希望します。

末筆になりますが、祝賀会の40日前に急逝した小溝剛氏に心から哀悼の意を表します。組合のイベント等では、いつも中央で盛り上げ役であった氏が健在であれば、祝賀会もさぞかし賑やかであったことでしょう。悲しみの癒えぬ中、祝賀会に参加して頂いた眞由美夫人とご子息の陽介氏に故人の戦友として「頑張れ」とのエールを送ります。



●年度方針●

経営に関する最新情報の提供
後継者の育成
経営基盤を発展、基盤を強化



第30回通常総会開催

5月23日 Royal Garden Palace 柏日本閣において、第30回通常総会が開催されました。

今回は、総会終了後に組合設立30周年記念祝賀会を開催するため、長時間の開催になってしまうことから、ご来賓には記念祝賀会からご出席いただくため、総会は、組合員及び青年部員の出席で開催されました。

司会進行の総務委員会 山本委員長より、総会が成立する旨の報告が行われ、議長は高橋理事長が指名され、

第1号議案 平成27年度事業報告書及び決算報告書承認の件

第2号議案 平成28年度事業計画書及び収支予算書（案）決定の件

1. 平成28年度における経費の賦課金額並びに徴収方法決定の件

2. 平成28年度特別リース事業賦課金額、特別集積区域整備事業賦課金額、その他の負担金額並びに徴収方法決定の件

3. 平成28年度共同施設利用料金（電気料金、電気賦課金、共同駐車場）徴収方法（案）決定の件

第3号議案 役員報酬額決定の件

第4号議案 平成28年度における借入金額並びに一組合員に対する貸付金額最高限度決定の件

以上の4議案について慎重審議の結果、全議案について可決承認、決定されました。



黄綬褒章受章のご報告

当組合の高橋啓治理事長が、平成28年春の褒章におかれまして、黄綬褒章を受章する栄に浴されましたことをご報告させていただきます。

今回の受章につきまして、まず社業であります軟包装業界で、現在まで常に市場動向を機敏に察知し、時代に即した製袋加工に業態を細かく変化させ、また、PP・CPPフィルムのグラビア印刷、製袋を開始し、印刷加工、スリット加工、製袋加工の一貫体制にするなど、創業当初から顧客の要望に応え積極的な設備投資を行い、工場を流山市内5ヶ所まで増設しましたが、流山工業団地に進出し工場を集約化、近年では、環境・衛生面に配慮した工場増設、改築により、食品包材など新分野の受注が獲得出来るようになったほか、ドライラミネート加工を内製化し、受注対応力の強化を図られました。

平成23年5月より全国工場団地協同組合連合会の会長として、東日本大震災後の被災地の現況確認をする行動力、会員相互の意見交換、交流の必要性を感じ、交流の場である研修会を実施しました。

最後に流山工業団地協同組合の理事長として、移転用地のレイアウトに関する的確な意見、経営状況が厳しい時に、制度資金を繰り上げ償還し、金利引き下げをすることができ組合員の負担減少をしたこと等の功績によるものです。

従業員永年勤続表彰



平成28年1月22日（金）にホテルニューオータニ幕張におきまして、千葉県中小企業団体中央会創立60周年記念大会が開催されました。

同記念大会では、千葉県中小企業団体中央会会長による従業員永年勤続表彰が行われ、当組合より3名の方々が企業より長年の功績により推薦され、永年勤続表彰を受賞されました。

株式会社初石鋳金	高橋 芳子様
株式会社ファンケル美健	松田 重彦様
株式会社スイコー	田尻 宏之様

おめでとうございます。

これからも、他の従業員の模範となって、ご活躍下さいますようお願い申し上げます。

平成27年度千葉のちから「中小企業表彰」

千葉県では、中小企業は、本県経済の活力の源泉であり、地域経済はもとより、地域社会の元気のためにも不可欠な存在で、積極的な事業展開により地域経済の活性化や地域社会の発展に貢献されている県内の中小企業や商店街、また中小企業にあって地道に努力を続けて来られた従業員の方々を千葉のちから「中小企業表彰」として表彰されており、当組合より有限会社長浦製作所 鈴木竜二様が平成28年2月3日に受賞されました。

TPP講習会に参加して

2016年3月16日(水)に流山工業団地組合会館会議室にて、『TPPを含むFTA・EPAで変わるビジネス環境について』日本貿易振興機構 海外調査部 国際経済課 秋山士郎氏を講師に迎え講習会が行われました。

TPP(環太平洋パートナーシップ)やFTA(自由貿易協定)/EPA(経済連携協定)という言葉は聞いたことはあるが、TPPがEPAの枠組みである事、実際にどの分野で大きな恩恵があるか等、詳しくご存知の方は少ないのではないかと思います。

今回秋山氏より頂いた資料、詳しい講習内容をここで要約する事は限りある文字数の中で出来かねますが、「関税撤廃」以外に「サービスの貿易」、「投資」、「政府調達」、「人の移動」、「原産地規制」、「知的財産」、「ビジネス環境整備」、「労働と環境」等幅広い分野が有る中で、参加予定国、交渉から発効までの状況、関税撤廃までのスケジュール、それぞれの自由化や規制等の動きを注視し、我々にとって現在そして近い将来にどのように恩恵があるのか?同時に、諸刃の剣であることを理解し、海外の同業他社が受ける恩恵によって、どのようなビジネス戦略を立てているのかを予測し、我々も調達や投資をグローバルな視点で捉えてビジネス戦略の再検討を行い、国際社会で競争していく事が重要だという事を再認識した実り多き講習会でした。

マックスプル工業(株) 村田 浩司



5S・見える化セミナー

～業績に直結する実践具体策～を受講して



2月16日、(株)タナベ経営の武政部長他2名をお迎えし、5Sをテーマに講演をして頂きました。

5S活動とは、経営や想いの「見える化」を図り、解決すべき課題を明確にし、問題点を顕在化する事で、的を射た改善に繋げ、問題を社員一人ひとりが認識し、組織を自立型集団へと変革させることで、更なる業務効率化、生産性向上に寄与する一連の活動との説明を受けました。

消費者の商品に対する品質やコストへの要求水準の高まりが強くなる中で、よりよいものを値ごろ感ある価格で提供することが我々企業に、益々求められていくでしょう。品質向上・コスト低減活動の最も基礎にあたる活動が5S活動であり、5S水準の向上がすなわち品質面・コスト面での競争力強化につながり、最終的に企業の価値や魅力を高めてくれるものではないかと感じました。

組合員の皆様におかれましても、様々な形で5S活動、安全衛生活動に取り組まれている事と存じます。(株)タナベ経営は現在の自社の5S水準はどの程度か?等の簡易無料診断をやられているそうです。ご興味ございましたら、事務局までお問い合わせくださいませ。

株式会社サンオー 大塚 英一

理事長を囲む会

去る3月5日(土)『理事長を囲む会』を青年部で開催致しました。

毎年、昼と夜の二部構成で行われ、第一部はゴルフコンペ、第二部は懇親会を開催しています。

第一部 ゴルフコンペは、天候に恵まれ梅の花が咲く中、時折うぐいすの鳴き声を聞きながら、JGMやさど石岡ゴルフクラブにて2組7名で楽しくラウンドすることができました。

参加者の年齢差はありますが、年齢・実力に関係なく競うことができ、とても楽しいスポーツだと思います。今回は、新ペリア方式で行われグロスでは接戦でしたが、隠しホールにうまくはまり優勝することができました。

第二部 懇親会は、流山市内のまさご鮎で行われ、ゴルフに不参加であった2名が合流し青年部6名全員が揃い、高橋理事長、熊本副理事、長橋専務理事の総勢9名で開催されました。

和やかなムードの中、ゴルフの表彰式が行われた後に、組合方針、組合事業などを語り合い、うまいお酒とつまみを嗜みながら、舌もなめらかになり時間も忘れる程、熱い意見交換が行われ有意義な時間を過ごすことができました。

今後も、青年部活動に部員一同頑張る所存ですのでご協力をお願い致します。

(株)マルタカ 遠藤 佳男



組合ゴルフコンペ

第12回 組合ゴルフコンペが4月9日(土)千代田カントリークラブに於いて、開催されました。

念願の優勝をやっと果たすことが出来ました。

毎回、組合コンペに出るたびに大叩きをしてしまい、取り返しの出来ないままになっていました。今回も、

スタートホールで大叩き(15回) これで吹っ切れたというか、もうしょうがないですね、次のホールから、1オーバー(ボギー)に徹する様心がけました。

すると結果、HDCPのおかげで優勝!!ラッキー!!長橋専務より先に優勝できてよかった。内心ほっとしています。

次回も優勝狙っちゃうぞ!! by 大塚

(株)サンオー 大塚 秀高



事務局だより

おくやみ

去る4月14日に組合員であります 株式会社スイコー 代表取締役 小溝剛様が、逝去されました。小溝様は、工業団地進出時からのメンバーとして、組合運営にご協力をいただきました。また、5月23日に開催されました、組合設立30周年記念祝賀会にもご出席いただく予定でしたが、残念ながらご出席はいただけず、本締めで行われる三本締めでいつも元気に発せられていた合いの手がなく、とても寂しく感じられました。謹んでご報告を申し上げ、ご冥福をお祈り申し上げます。

今後の予定

6月 7日 ゴミゼロ運動協力

5月29日に実施されたゴミゼロ運動に協力を致します。

7月22日 第24回ボウリング大会

毎年恒例で開催しておりますボウリング大会を本年も開催しますので、ご参加くださいますようお願いいたします。

10月 一般健康診断

年2回実施している一般健康診断です。

献血協力

血液は、長期保存ができませんので、ご協力いただけますよう、よろしくようお願いいたします。

第4回団地祭り

第4回団地祭りの開催予定です。

開催につきましては、今後実行委員会により検討を行なう予定です。

編集後記

今年も暑い夏がやってまいりました。

皆さま夏バテなどしないように栄養と休息を十分にとって乗り切ってまいりましょう。

さて、先日は流山工業団地協同組合設立30周年記念式典が催されました。30年前の私はまだ小学生でした。今日という日が迎えられるのは工業団地を完成させるためにご尽力いただいた方々と、工業団地を発展させるべく当時の社長方々の並々ならぬ努力のおかげであると改めて感じさせる式典でした。今は多くの組合員企業が次世代へとバトンタッチされております。我々は新時代を担い、より発展させなければなりません。ダーウィンの言葉でも「生き残るのは最も強い者でも、最も賢い者でもない。変化に適応できる者である」とあります。変わらずに持ち続ける「魂」と時代の変化に対応した「変化力」を備え、40年50年とこの組合を継続して発展させていきたいと思います。

熊本 匡史

流山工業団地協同組合

編集・発行：青年部

〒270-0107 流山市西深井1028-46

電話 04 (7153) 3001